第三種郵便物認可 大正九年十二月十四日　　昭和十年一月十五日　新京日日新聞　（火曜日）　第四千二百九十八號　（一）

新京日日新聞
夕刊　一月十四日

本紙定價 一部五錢 一ケ月一圓　發行所 新京日日新聞社　發行人 十河榮忠　編輯人 松本勇　印刷人 水越內之介

一切駈引拔きの正攻法で一路邁進
人權問題で政府と一合戰
政友の對議會策

【東京國通】政友會では連日會議を開き對議會策を考究してゐるが大體の意向を綜合するに議會の重點を爆彈動議の後仕末國防費と產業費の不均衡な財政計畫、綱紀問題特に人權蹂躙問題に於て飽迄國家國民本位の立場に立つて一切の駈引拔きの正攻法で一路邁進、議會を通じて黨の主張を國民に明らかにし又政黨信用の恢復に最善の努力を拂はんとするものである

休會明けに對する「各政黨の陣容」

【東京國通】幾多の波瀾を豫想される第六十七休會明け議會も愈々切迫したので各政黨とも夫々陣容を整備して對議會作戰を練つて居るが、今議會で演壇に或は黑幕に活躍する人々は大体左の通りである

△政友會　先づ政友會の參謀本部を覗いて見ると院內總務として山本條太郎、久原房之助、前田米藏、島田俊雄、堀切善兵衛、松野鶴平、中島知久平の諸巨頭がづらりと並び、之に通稱爆彈三勇士の黨總務安藤正純、山口義一、岡田忠彥の諸君及び若宮幹事長等が帷幄に參ずる、政友會の諸潮流は總裁系舊政友系久原系等或は強き或は弱き色とりどりの組合せで之等を混合してカクテル的陣容を形造つてゐる

△民政黨　一方民政黨の陣容を見るに院內主任總務として議會の采配を揮るのは富田幸次郎、櫻內幸雄兩君である、今の處民政黨の質問第一陣は櫻內幸雄君が承る豫定で齋藤隆夫、川崎克、小川鄕太郎君等がこれに續くこととなつて居る、政友會に比して民政黨は世帶が小さい丈けに表面に立つ人も裏で働く人も超弩級の人物が少いのは蓋し已むを得ない

△國同　國民同盟では清瀨一郎君あたりが懸引交涉の方面を擔當し時に強氣の山道襄一君この二人が夫々の一班を引具し硬軟時の情勢に應じて鬪つて行くであらう

災害の追加豫算は絶對計上せぬ
大藏當局の態度は頗る強硬

【東京國通】大藏省では目下十年度追加豫算の查定を開始すると共に一方議會提出の法律案の審議を進め、來る十八日頃に政府委員の打合せ會を催して休會明け議會對策の萬全を期する筈であるが大藏當局の討議會方針は左の如くである

曩に提出濟みの十年度豫算案の他に國策審議會設置に要する經費及び治安維持法改正に伴ふ經費等に關する追加豫算を提出するも政友會の爆彈動議の後仕末たる災害豫算に關しては政府の方針に依つて徹底するも事務當局としては追加豫算案を絶對に計上せざる方針で進む

高橋藏相の財政演說

十年度豫算が國際危機第一年度に當つて國防に主力を注ぐと共に九年度各地に頻發した災害に關して適正なる計數を計上せることを強調すると共に赤字漸減方針に基き臨時利得稅による增收計畫をとつたことを力說し其他金融、貿易一般經濟事情の現狀を說明、國防と財政の調和を強調する

皇帝、皇后兩陛下
旅順に御避寒
二十一日に御出發

（宮內府發表）滿洲國皇帝、皇后兩陛下には御避寒のため來る二十一日旅順に行幸啓あらせらるべき旨仰出された

高橋財政を民政黨は是認
政友との道づれ御免

【東京國通】民政黨では十五日院內外總務、幹事長、政務調查會長質問擔當者聯合會を行ひ對議會策につき打合せをするが岡田首相の施政演說に對し施政一般に櫻內幸雄、財政問題は川崎克、農村對策に松村謙三、齋藤隆夫、豐田豐吉氏等質問の豫定で、質問は純與黨の立場より糺彈に流れぬ範圍で充分質し黨の主張を明かにし、豫算總會では小川鄕太郎氏が先陣の筈である、爆彈動議の後始末は重視して居るが、民政黨としては櫻內氏の總括的質問でこれに言及して災害豫算は不充分と思ふが實施の結果不足明かとなつた場合、政府は追加豫算又は臨時議會を召集等の方法を執るか、と政府の所信を質す意向である黨內多數は高橋藏相の方針を是認し一月又は二月中に救濟豫算實施半ばに達し政略上三千萬程度の追加豫算提出を約束するとの閣內一部の策動には反對意向有力なるため山崎農相等が強て斯る策動を爲せば敢然その政治的責任糺彈の態度に出るであらう、若し政友より爆彈動議の後始末に就き共同動作を交涉し來つても應ぜぬ意向である、殊に政友會では政民聯繫を利用して民政黨を道伴れとし場合によつては解散に至る責任をも分擔させんとの意圖ありと傳へられるが、右道伴れは御免蒙るとの一致せる方針である、政友は面目上一億八千萬追加豫算提出を迫るが當然であるから豫算總會で意外な波瀾起るやも測り知れず或は解散回避の現在の空氣が急變の惧あるので町田、松田の兩閣僚を通じ政府との連絡を充分圖り萬遺算なきを期して居る

解散か否か
重要問題山積
政府和戰兩樣の備へ

【東京國通】議會休會明けも切迫したので政府はいよいよ本格的に對議會策を決定する必要に迫られてゐる　で岡田首相は十三日興津に赴き十四日午前九時西園寺公を訪問した、岡田首相は歸京の上對議會方針を決定することゝなつたが先づ政府としては政友會との

衝突

の如き場合をも考慮されるので後藤內相は萬一解散のあつた場合の準備として地方長官の大更迭を斷行すべく着々工作を進めてゐるが之も十五日の閣議で決定すべく更に十八日の閣議では岡田首相の演說草案も決定する外豫算案はじめ重要法案はなるべく休會明け劈頭に提出、兩院をして審議期間不足の口實を與へないやう留意してゐるが、なにしろ今議會は人權蹂躪問題、地方長官更迭並に地方制度改正に關する政府の方針、內閣審議會設置、國防豫算と產業豫算との不均衡爆彈動議の後始末、增稅問題等重要問題が山積してゐる上に政府對政友會の關係は臨時議會以來

惡化

してゐる爲め本會議豫算總會に質問戰は可成り激烈なるものあるものと豫想されてゐるので政府部內に於ては此の答辯方針については慎重に考慮し答辯は政友會の作爲的質問あるべきを豫想し之に引きづられないやう警戒し閣僚間に喰ひ違ひのないやう充分打合せを爲すほか徒らに政黨を刺戟する如き答辯は避けるといふ穩健主義で臨むも政友會があくまで戰ひを挑む場合は政府としても解散を避けないといふ和戰兩樣の準備を整へてゐる

岡田首相　園公を訪問

【東京國通】岡田首相は豫定の如く十三日午後三時東京驛發興津に向つた、同夜は興津に一泊、十四日午前九時坐漁莊に西園寺公を訪問することゝなつた

休會明け兩院日程

【東京國通】第六十七議會は廿二日より貴衆兩院とも再開されるが、貴族院では午前十時より本會議を開き劈頭から內治、外交、國防、財政、產業一般に關する施政方針及び豫備會商經過、軍縮本會議に對する政府の抱負、臨時議會で協贊を得た在滿機構改革案實施後の情勢　風水害冷害旱害地方に對する災害救濟各種狀況につき報告演說を行ひ、次で廣田外相は豫備會商の經過、對英米外交工作、日滿兩國親善提携、對支對露方針、北鐵讓渡の大綱成立の經過などに關する演說を爲し、直ちに大臣に對する質問に入る、衆議院は午後一時開會、岡田首相、廣田外相が貴族院と同樣の演說を爲す他高橋藏相が財政經濟に關する演說を爲し質問戰に入る、尙質問陣は既報の通りであるが論戰の主題は國防と產業の均衡、人權蹂躪　災害救濟及び爆彈動議、臨時利得稅問題等である

事變行賞は三月迄に
軍關係を終了
民間は八月頃迄に一切終る

【東京國通】滿洲事變に關する陸軍側論功行賞は昨年中に第九、第十一、第六、第四、第十各師團獨立守備隊に關するものを發令したので、今後は第十四師團、關東軍各特殊部隊、本庄、武藤、菱刈各軍司令官、三宅、小磯、西尾、板垣各參謀長以下關東軍司令部員、南、荒木、林陸相外內地の事變關係者の順序を以て本月中旬から順次發令し大體年度內の三月中には軍部關係者の交涉を終り來る八月頃迄には軍部外民間關係者等の事變に關する行賞の一切を終る筈である

地方長官の異動愈よ決定
十五日閣議に上程

【東京國通】地方長官異動は後藤內相、丹羽次官、唐澤警保局長等協議の結果左の通り決定、尙一部に未定ある故十五日の閣議に上程を見る迄には小部分は變更を免れない

橫山神奈川縣知事は東京府知事に、內務省神社局長石田馨氏は京都府知事に、鈴木長崎縣知事は大阪府知事に、湯澤廣島縣知事は兵庫縣知事に、社會局の社會部長富田愛次郎氏は長崎縣知事、拓務省の生駒管理局長は新潟縣知事に若し不能なら宮脇岐阜が新潟に、鈴木熊本は神奈川に、坂間高知は熊本に、井野沖繩は鹿兒島知事に、第二次案は田中靜岡の鹿兒島縣知事、早川三重は靜岡に、第二案は井野沖繩、第三案は坂間高知の靜岡である、內務省地方局の財務課長大村清一氏は秋田に、田中靜岡縣知事は岐阜に、第二案は田中靜岡縣知事の廣島、阿部茨城縣知事は廣島、兒玉奈良縣知事は社會局神社局部長に、北海道土木部長の泊武治氏は大分縣知事に、第二次案は泊部長の沖繩、大阪府內務部長の土岐銀次郎氏は鳥取に、第二次案は土岐部長の島根縣知事、內務省文書課長の挾間茂氏は神社局長に、第二次案は挾間課長の奈良、福邑島根縣知事の香川に、第二次案は中谷鳥取縣知事の香川、警視廳三島警務局長の宮崎縣知事等である

貴院各派意向

【東京國通】地方官異動に關し貴院各派の意嚮は左の如くである

空氣刷新と人材登用の意嚮は諒とするが無能の者、黨色濃厚の者、情實關係で採用された者等の勇退を目標とせねばならないのに四十一年組を有能無能を問はず勇退させるのは信念の無い方針で將來惡例を殘す、これでは地方長官にも五十歳前後の停年制を仕入れたと同樣で人事行政の彈力性を無くしその弊は相當大である

最後の方針纏る

【東京國通】丹羽次官、唐澤警保局長、挾間人事課長等は十三日午前十一時より丸の內會館に於て異動詮衡につき最後の協議をなし、二時間餘に亘り協議、地方長官異動の具体案を得たので午後二時半官邸に後藤內相を訪問、具体案內容を說明愈々最後の異動方針の決定を見た

八田副總裁離京

滯京中の八田滿鐵副總裁は十三日午後四時新京發列車で杉本秘書同伴歸遼した

若山〇團長入京

軍司令部に於ける會議出席の若山〇團長は北鐵視察、日滿軍慰問を終へた遠藤總務廳長と同道十三日午後四時半新京に到着した、尙三時半着列車

のにの近來にない大遲延の原因は別項ハルビン電の如くである

人事往來

▲若山中將（第〇〇團長）十三日午後四時着ハルビンから名古屋ホテル投宿
▲遠藤柳作氏（總務廳長）同上
▲佐藤軍醫正（兆南衛戍病院長）十三日午後四時二十分着兆南から
▲杉原中將（第〇〇團長）十三日午後五時三十分着錦縣から名古屋ホテル投宿
▲土肥原少將（奉天特務機關長）同上名古屋ホテル投宿
▲ボスカンリ氏（駐上海伊太利國公使）十四日午前八時五十分着奉天から同九時二十分發ハルビンへ
▲佐藤中將（第〇〇〇〇隊長）十四日午後三時着ハルビンから
▲蒲中將（第〇〇團長）十四日午後四時二十分着チチハルから名古屋ホテル投宿
▲蓮沼中將（第〇〇團長）十四日午後七時二十分着奉天から
▲清水中將（第〇〇〇〇〇隊長）十四日午後九時着奉天から
▲小宮陽氏（關東局經理課長）十三日午後五時三十分着旅順から大和ホテル投宿
▲テーラー氏（ゼネラルモーター支配人）同上十四日午前九時二十分發ハルビンへ
▲佐藤應次郎氏（滿鐵建設局長）十四日午前八時五十分着大連から大和ホテル投宿
▲高木陸治氏（南滿工業會社々長）十四日午前十時發內地へ
▲伊藤容憲氏（濱江省警務科長）十四日午前九時二十分發ハルビンへ
▲濱野歸一氏（軍需品製造業）十三日來京國都ホテル投宿
▲堀內竹次郎氏（哈爾賓航政局長）十三日來京同上
▲藤川洋氏（關東局官吏）十三日來京同上
▲小田島興三（東亞勸業社員）同上

異常なる緊張裡に
人民投票開始
ザールの歸屬を決める日
大勢はナチスに有利

【ザールブリュッケン十三日發國通】ザール領域一千九百平方粁、八十二萬住民の歸屬を決すべき人民投票は白皚々の雪を冒して愈々十三日午前八時三十分異常な緊張裡に開始された各

投票

場の內外は投票開始前から警官や國際警備軍の手で嚴重に護衛され各投票場にはザール施政委員會任命の第三國人から選ばれた二名の投票檢查官並に二名の補佐官が監督に當り總ての投票は先づ投票者自ら嚴重に封じてそれを主任檢查官に手交し主任檢查官は更に別の封筒に入れて投票函に投込むといふ極度に嚴重な手續きをとつてゐる、隨つてザール施政委員會や聯盟の人民投票委員等は投票の秘密も嚴守され多少の波瀾はあつても大體

無事

投票を終了するであらうと自信を示してゐる、投票は十三日午後八時締切り全地域の投票函は一齊にザールブリュッケンのワルドブルグホールに集められ十四日午前開票の開始されるまで國際警備軍の手で警備されることになつてゐる開票の結果は十五日早朝先づラヂオを以て歐洲六ケ國に放送され然る後施政委員會の手に依つて記者團に發表される筈であるがナチスは大勝を豫想して十五日は大デモを決行すると氣焰當るべからざるものがある、尙目下の

大勢

はドイツ歸屬派に有利であることは疑ふ餘地がなく最も公平な局外者の觀測に依ればドイツ歸屬派と現狀維持派との得票の差違ひは五萬乃至六萬であらうとの事である

ザール領域昂奮の絶頂
人民投票を前に

【ザールブリュッケン十二日發國通】人民投票を十三日に控へて昂奮の絶頂に達してゐるザール領域は十二日朝から雪に見舞はれ白皚々たる光景を呈してゐるがこれが爲ドイツから投票のため乘込んで來た最後の四萬人を載せた多數の列車は相當難澁して居りところに依つては十三日の投票に間に合はない人もあるのではないかと懸念されてゐる首府ザールブリュッケンの警戒は依然嚴重を極め騎馬警察隊はデモを未前に防止すべく雪の中を盛んに活躍してゐる尙投票委員會は十五日午前の投票の結果發表の際に於ける混雜を防ぐ爲め右放送の間外國への通信を禁止する旨を發表したが新聞記者側の抗議に依り或程度迄通信を認めることゝした、何分ザールには目下數百の外國通信員が入込んで居る事とて投票前後の報道戰は投票それ自身以上に激烈を極めるものと豫想されてゐる

□□女八人感激時代□□
最後の切札八枚（合作）
（禁上映上演劇戲）
柳　咲子……塚　吟子
大林梅子……若水絹子
深澤蘭子……夏川靜江
木下双葉……飯田蝶子
（挿畫　大附食丈龍）

＝限りある人生＝　夏川靜江作
33 ……結婚（一）

「つまり、その意味で云へば、わしは、お前のぬけがらぢや。そのぬけがらが、干涉がましいことを云つては、何か、解せん話になるかも知れんが、わしはあの靜子さんを、お前の配遇者として、最も、適當して居ると思ふがのう。どうであらう？この間も、手紙で云つて寄越したとほりに、母も、大變乘り氣になつて居るのぢやが……」

と、盛田の顔を見詰めるやうにして、有助老は、その同意を求めるやうに云つたのだつた。それは、雨の中で、電車を待つ間の話しとしては、あまりに突飛なことだつた。盛田は、思はず微笑を洩らして、

「僕の、意見としては、先月の書面でも申上げたとほりですが」

と、答えただけだつた。

「うん、しかし、お前のあの書面では、自分の配遇者に對する意見といふものはなくて、何處までも、わし等の意見に從ふと云ふだけにしか取れんが。今も云ふたとほり、兩親は、子供の拔殼ぢやからのう。その、ぬけがらの意見にのみ從ふと云ふことは不可ん。お前には、またお前の考へがあらうで、それを云うて貰ひたいのぢや」

と、云つた時、恰度、空いた電車が一臺來た。

×　×

佐々木は、この頃、眼に見えて嘉世子に接近しやうとしてゐるらしかつた。

まるで、東洋ホテルに滯在してゐる客のやうに、毎日、ロビイのどこかしらに姿を見せてゐるのだつた。そして、それを目讀にしてゐるやうに、嘉世子のスタンドへ何かしら本や雜誌を買ひにきたのだつた。ある時は英字新聞の二三枚を持つて行くこともあつた。

しかし、それを讀んでゐるのかどうか、嘉世子のスタンドから見える位置の椅子に陣取つては、眺つめらしい顔をして、ページを繰つてゐるのだつた。

嘉世子は、さうした佐々木の樣子を、賣場のかげから眺めてひそかに微笑をもらしてゐるのだつた。そして、一日の勤めを終つて、嘉世子が、瀟碧の外へ出ると、いつからともなく佐々木の姿が、待つてゐるやうになつた。をんなど何とも思つてゐないらしいかれが表面、いかにも紳士的に、いんぎんな態度を見せてゐるのが嘉世子には、かへつて可笑しく思はれた。

「澁谷へお歸りですか、では、お送りしませう」

と、云つて、まるで西洋人のするやうに、帽子を脱つたりするのだつた。

嘉世子は、しいて斷る必要もないと思つたので、何事も、こだはらない樣子で、佐々木と、肩を並べる樣にして步き出すと佐々木は周章て、かの女のうしろから車道に面したはうへまはつた。婦人と步くときの、西洋人の禮式を取つてゐるのだつた。

そして、間もなく手をあげてタクシーを止めると、まづ、嘉世子を乘せてから自分も乘り込んで、澁谷の嘉世子の家まで送るのだつた。かうして毎日のやうに、佐々木は、嘉世子を待つて送ることを、習ひひとつにしてゐたのだつた。

長岡關東局總長 けふ新京入り
"滿洲に就ては全然白紙だ" 奉天で記者と問答

長岡關東局總長は十四日午後一時五十二分奉天發アジアで、同日午後五時三十分着日滿官民多數歡迎裡に晴れの國都入りをなすことになつた

子煩惱の總長

【奉天國通】長岡新關東局總長は十三日午後四時二十分在奉日滿官民の盛大なる出迎へを受け着奉、ヤマトホテルに入つたが同ホテルに總長を訪へば血色のよい童顔に笑を浮べながら内地からずつと僕の對滿方針は全然ない南大將の抱負で押通して居る

實際僕は滿洲に就ては全く白紙だとあくまで

强情

ッポイ、秘書官が「少し位滿洲に關する調査をなさつては」と勸めた時も「いやその必要は無い滿洲に入る前に余り先入意識をはつきりさせることは面白くない」ときつぱり斷つたさうだ、記者が話題を變へ「御子供さんが御病氣の樣に承つて居ましたが」と問へば「僕の子供が二人まで疫痢に罹つて死んだので今度のも又やられるんじやないかと心配したが大した事もなさそうだ、もうすつかりよくなつてゐる筈だ」と愛兒の身上に思ひを馳せ、さすがに顔が曇る秘書官の話によると總長は人一倍の子煩惱だそうだ、更に話をついで「滿洲はスケートが非常に盛んださうだね、僕はスケートは出來ないがスキーだつたら少し位は御相手が出來るよ」とスポーツ總長の

面目を發揮する、軈て記者が暇を告げると、「そう云ふ譯で僕は滿洲に就ては何も知らぬ、これからしつかり勉强して其後でゆつくり抱負なり感想なりを喋べらして貰はう」と何處までも知らぬ存ぜぬの一點張りだが、新機構の立役者として限りない頼もしさを感ぜしめた、尙同總長は十四日午後一時五十二分奉天發新京に向ふ筈である

武田新所長 着任

新京地方事務所々長武田胤雄氏は十　日午後五時三十分着あじあで着任する

近く更生する 新京商店協會
消組反對が動機で

新京商店協會は昭和二、三年以來有名無實の狀態にあつたが今回たまたま滿洲國官吏消費組合の問題から再ひ在京日本商人の聯絡機關として活動を開始してゐるので同協會はこれを機會に會員を定め規約を改廢して更生することゝなつた

愛媛縣人會 新年宴會開催

愛媛縣人會では來る十七日午後五時から料亭開花で新年宴會を開催並に新會員の紹介その他縣人會資金の補助機關として設けられてゐる豫州講をも開催するため縣人は振つて出席されたいと、なほ會費は四圓、申込は三笠町三丁目十一番地松田洋服店のこと

氣勢をあぐ
―消組反對日滿商店大會―

福運は誰に？ けふ彩票抽籤日
頭彩は新京にも一つ

第十回福民獎券の開彩は十四日總商會樓上に於て行はれたが、頭彩は新京と營口に落ちてゐる

頭彩　三一、一八二　（甲）新京金泰洋行　（乙）營口任榮野

貳彩　一八、八二六　（甲）奉天程俊鵬　（乙）錦縣叢玉堂

參彩　八、一三六　（甲）奉天程俊鵬　（乙）奉天程俊鵬

四彩
三六四二五　九九〇　一六〇三一　一七九八七　三七七四三　二三八〇三　二六八四七
三七四四〇　三四九四　六一〇九　一八九三〇　三八六三五　二九七六七　二七五五二

五彩
二二九九九　四五一九六　三八三二五　四八〇九四　一一六三一
二九八一　四四三七　八五〇四　一九五七九　一七九二四　三七一三一　三五二二六　三四二七五　三六六四五
四九五二四　四〇五一〇　三四〇八八　三三一一〇
八三五七　九五三一　一三二四二　一七六〇三　一三二五九　三〇六六〇　三八六九〇　三四五七四　三二四九二
三〇六七七　四二九二八　四三三九五　四三一〇三　二七七四二　二七三二八　四六五二九　四四七一二　二三九七　一七六七　五二〇八　二〇〇四六　三六三三〇　八四八　三〇四五五
三七〇四一　四六七六二　四二五八一　二八九五九　二五四〇四　二四六三三　四八三〇七　四六八九〇　七一七　四〇三一　二〇一七二　二七〇五五　一六〇一〇　三五五〇五　五四三一

無言の勇士 かなしき凱旋
けふ新京發内地へ

十三日夜から太子堂でお通夜を行つた第〇〇團故池田少佐以下十三体の遺骨は十四日午前十時十分新京發列車で内地へ無言の凱旋をなした、驛頭には西尾關東軍參謀長、大島駐滿海軍部司令部參謀長、遠藤總務廳長、四戸在郷軍人聯合分會長、その他多數軍官民の見送りがあつた

名篇揃ひに さすが大人氣
本社主催、讀者慰安映畫 愈よあすから上場

本社主催の名畫公開も愈々十五日から三日間記念公會堂で開催することになつたがプログラムは既報の通り、獨逸ウーファー社特作日本版「踊る奥樣」これこそ「會議は踊る」「女人禁制」以上にリリアン ハアーヴエイ主演になる傑作篇、次はPCL勇躍篇續篇「只野凡兒」非常時の卷、ラクダの卷、トウサン入來の卷、トンチンカンの藤原釜足のものする凡兒加ふるに帝都に於ける最も尖端的な藝術家を拉し來つて完成せる奇想天外篇、最後は獨逸映畫の最高峰篇激情の嵐、全發聲日本版、久振りに接するエミールの演技、例に依つて彼の十八番物の情痴悲劇で皆さまの胸を甘く打ち或ひは燒けつく樣な情炎の布に包んで愛慾の世界へ桃色の幕の中に閉め切つて置かずには居ない名篇、なほ本映畫の解説には特に奉天新富座の解説陣に初陣の一聲を揚げて居る新進解説者として既に定評ある久米流晴、旗鶴鳳の兩氏が特別應援責任ある解説に當る事になつた

絶好の機會
愛讀者御優待 映畫觀賞會

時…十五日（晝夜）十六日（夜）十七日（夜）
所…新京記念公會堂
滿員の節はお斷はり致します

三巨大篇オールトーキー「續篇只野凡兒」「激情の嵐」「踊る奥樣」

愛讀者優待割引券 御持參の方は金三十錢　一般 金五十錢

割引券は夕刊三面刷り込みを御利用あれ

主催 新京日日新聞社事業部

見落し給ふな

新京、吉林荒しの 稀代の詐欺漢
"一つ家"その他多數の被害
悪運つきて捕はる

吉林、新京、奉天を荒した稀代の詐欺人が新京署の手配で遂に悪運盡き奉天署員に逮捕された―青森縣生れ前科一犯種譯松榮（二五）は昨年十一月十六日吉林から來京し三笠町三丁目名古屋ホテルに自稱吉林大同林業會社員木下秀雄と名乗り投宿し數日間宿泊してゐるうち、家人に對し自分は土地拂下問題のため來京したが只今現金三百圓が入用だから立替へてくれと言葉巧みに欺き三百圓を詐欺し逃走、續いて富士町白石旅館に興安省東分署布西警察署員山内敏夫と稱して投宿し宿泊料金二十圓を踏倒した外、ダイヤ街料亭一ッ家に登樓し藝妓小幸を揚げ無錢遊興をなした他、同家仲居吉浪シメさんを欺き現金三十圓を詐取しその外泰山洋行、九平洋行から吉林富士公司赤地八百作、又は吉林銀行支配人太田政雄と稱し一千五百圓を詐取せんとしてばけの皮をはがれ未遂に終りその後新京を逃走奉天に高飛びをなし同地で同樣手段で詐欺を働かんとしてゐるを新京署の手配で逮捕されたが、この他吉林で五件に亘つて三千圓を詐取してゐたものである

榮ある店員の はつの勤續者表彰
あす午前十時から公會堂で
滿三年以上が 百七十九名

新京輸入組合表彰會の第一回勤續店員表彰式は十五日午前十時から記念公會堂で擧行されるが被表彰者は百七十九名で當日の式の次第は次の通りである

開會△式辭△表彰狀及記念貯金通帳授與△來賓祝辭△閉宴

金泰の石黒繁治氏は 滿廿五年勤續

なほ被表彰者氏名は左の通り

滿三個年

今井商會店員 川口與四郎　同 同 田中佐太郎　大矢組 同 西浦實　大葉商店 同 道下秀雄　森野商店 同 松本卓三　同 同 荻原弘　同 同 冠野好男　炭安商店 同 丁田美人　杉尾商店 同 岡崎丈市　淺野販賣所 同 淺野清人　宮地洋服店 同 韓樹勲　泰利號 同 村樹臣　峰長春堂 同 中村和市　同 同 田成徳　同 同 金成珍

伊藤商店 同 裁明海　森川商店 同 森川義高　天野商店 同 長谷川和雄　同 同 王克霖　同 同 王瑞徴　同 同 安治和　江戸屋 同 張明德　同 同 季鳳鮫　德本商店 同 德本一雄　森洋行 同 姜宏　同 同 杜向春　裕泰號 同 李土長　和登洋行 同 夏永生　同 同 王沼曾　乾寫眞館 同 石原俊一　大島洋行 同 ケオリキポク　松田洋服店 同 趙玉慶　同 同 張麟生　富春洋行 同 松田幸雄　横田洋服店 同 横田鑑二　日之出 同 福田忠雄

滿五個年

中谷時計店 同 刈敬山　宮崎薬房 同 井上尚夫　中谷時計店 同 今村仁　同 同 蔣華　日之出 同 遲耀盛　村岡呉服店 同 田中榮　同 同 馬場靜雄　同 同 松原侶章　赤木洋行 同 木山峻　やまき 同 松本修三　和昌號 同 井上輝夫　同 同 劉譪林　近江モスリン 同 野澤行定　同 同 野澤たけ　近江モスリン 同 富田恒　大信洋行 同 赤澤平　佐藤呉服店 同 内田靜雄　林洋行 同 張鵬節　三宅商會 同 孔兆友

滿七個年

十文字屋店員 韓恩華　同 同 潘榮貴　日華洋行 同 孫鳳山　東亞薬房 同 野吾金次郎　平本洋行 同 山口清太郎　みしまや 同 近藤國雄　天野商店 同 楊子豐　同 同 寧寶成　東洋薬房 同 廣島保人　森洋行 同 久保修三　同 同 傅鴻臣　同 同 成國玉　裕泰號 同 宋學達　乾寫眞館 同 森武志　渡邊運動具 同 鈴木英次　大島洋行 同 西岡喜蔵　同 同 王祝三　松田洋服店 同 李湖　廣春洋行 同 川端茂一　横田洋服店 同 山崎源市　横田洋服店 同 姚換章　福田商店 同 花仲鹿造　日鮮精米 同 金永世　同 同 孫壽豐　金泰洋行 同 永井政信　江戸屋 同 張明德　三宅商會 同 孫明山　大信洋行 同 曹振三　同 同 吳長在　田中電氣 同 田中龍夫　中谷時計店 同 和田太郎　金泰洋行 同 石黒宗一郎　今井薬房店員 王蘭亭　三浦洋行 同 信法文　十文字屋 同 井田正一　同 同 張同家　酒井商店 同 劉春山　みしまや 同 森市太郎

滿拾個年

現代號 同 松本鴻政治　北原紙店 同 曲遇賓　同 同 村樹隆　同 同 郭生　天野商店 同 篠原忠一　江戸屋 同 南興滿　同 同 紀海慶　森洋行 同 張岡哲一　丸美屋 同 北村光治　小林履物店 同 小林義男　乾寫眞館 同 李浩　大信組 同 王良　河久商店 同 賈春泉　阿曾時計店 同 張郁軒　同 同 洪龍珠　大本商行 同 坂田末吉　大本洋行 同 李世德　赤木洋行 同 六車峰雄　大和薬房 同 下田米藏　福田商店 同 千田春次　日之出 同 高野啓　福田商店 同 福田四郎　金泰洋行 同 石黒武　峰長春座 同 金子章　同 同 中村ミツエ　龜岡看板店 同 金玉榮　池畑自轉車 同 劉根東　日鮮精米 同 朴元根　同 同 張樹林　同 同 韓雲祥　大信洋行 同 押見喜一郎　同 同 白雲長　金泰洋行 同 陶文江　金泰洋行 同 大谷敏峰　日鮮精米所 同 黄金富　林洋行 同 李福德　丸德商店支配人 名井茂　森野商店店員 梶田勝志

拾五個年

科野洋行 同 揚紹先　現代號 同 黒岩貞雄　北原紙店 同 陳秀庭　同 同 郭正君　天野商店 同 季會亭　江戸屋 同 萬福來　興榮號 同 田藍廷　丸德商店 同 堀家ミネ　平本洋行 同 泰根方　乾寫眞館 同 張樹林　日新堂 同 大井忠太　同 同 柳松林　阿曾時計店 同 奥村孝太　吉脇洋行 同 古賀惟寛　宮崎薬房 同 李世雄　大本商行 同 邵輔松林　西脇洋行 同 石黒兵一　金泰洋行 同 李鴻珍　三宅商會 同 張玉皷　科野洋行　福田支店店員 米田輔助　丸平洋行 同 陶樹山　同 同 何樹行　柳屋 同 作田理一　天野商店 同 小野田納

滿貳拾年

江戸屋 同 竇布綿　金泰洋行 同 渡邊愛助　赤木洋行 同 黄訓綱　岡女庵 同 堀井喜左衛門　川上薬房 同 義江義　やまき 同 梅垣孝次郎　松茂洋行 同 横内喜八　同 同 商學文　同 同 李佐華　金泰洋行 同 玉田末廣　三宅商會 同 陳本發　天野商店店員 王鴻陞　村岡呉服店 同 仁川勝三　同 同 村岡虎吉　甘泉堂 同 黄泰昌　金泰洋行 同 石黒義博　同 同 石黒靖二　三宅商會 同 劉廣森　金城靴店 同 片岡慶次　赤木洋行 同 刈好海　同 同 石黒清一　科野洋行 同 劉福貴

滿廿五年

金泰洋行店員 石黒繁治

ラヂオ

六、二〇 政府公報（滿語）
六、三〇 國民の時間（滿語）協和會開地聯全聯會的宗旨 協和會中央事務局
七、一〇 農村青年の夕 詩吟（東京より）芳村岳城
七、二五 尺八獨奏 一、兵兒謡 二、陽成 三、赤馬鬮 小池玲山
七、四〇 琵琶（東京より）一、慷月調 二、中尾都山作曲 小楠公 高峰筑風
八、〇五 四重唱（東京より）
八、三〇 時報 ニュース（東京より）
八、四五 ニュース、氣象通報
九、〇〇 報、番組豫告（滿語）
九、〇〇 滿洲新音樂 白鳴絃鈕（哈爾濱より）
一〇、〇〇 北滿の時間（露語）一、講演（哈爾濱より）二、レコード ベートリン 三、ニュース 歷史上の暗黒面

けふの銀相場

金票對國幣 [illegible]
金票對鈔票 [illegible]
鈔票對國幣 [illegible]
現大洋對鈔票 [illegible]

新版江戸八景（上映中）

行友李風氏作　[illegible]平他二氏畫

一七二　江戸相撲と辰巳藝妓　二五

鈴木彦次郎

張合ふ意地（二）

淺草の三社祭を振りだしに、神田の明神、山王祭と、張合、山車、練物に粋を競ふ。

八月に這入つて、十五日からは深川の祭だ。之が大祭の打ち留めとなるのだから、愈々最後と江戸中の人氣は此處に集つてくる。殊に深川の祭は氏子が派手だ。佃、新川、木場、殊に此上に辰巳七場所と囃せられる七つの色街がある。

殊に今年の祭は、十二年前に大喧嘩があつて以來、沙汰止みとなつてゐた。神輿を渡すといふのだから大騷ぎ。何しろ十二年振かてゝ加へて十五日が雨で十九日に延びたから堰いた水だ。――油を流したやうに晴渡つた十九日は早朝から、江戸中はいふに及ばず近所近在から押だしてきた群集が、押すな〳〵と、大川を東へ深川へと流れ込んだ。

「どうも大變な人でだ噂。」

「まつたく驚いたもんだ。だがこれだからいくら喧嘩が斷つても張合があるのさ……」

木場の旦那衆とも見える二人が、力士を供につれて、一廻り見物――といふ譯なのだらう。わんさ〳〵の人波にもまれながら、宮前の近くに來た時、突然、キヤアッと叫んで往來の女たちが逃げだした。

「なんだ、なんだ……。女子供は怪我をするぜ。あぶねえ、あぶねえ……。」

御神酒所の前には、佃の神輿が休んでゐる。と佃の揃ひを着込んだ酔漢が一人ひどく酔拂つて紙繪に女子供を追ひ廻してゐる。

「あぶねえ〳〵、人混みだぜ。冗談はよせやい。」

土地の鳶平がしきりにとめるが、はめを外した酔狂野郎、いいきになつて向ふ鉢巻も横つちに、ひよろ〳〵大手を擴げて「そら〳〵〳〵。」と女の方へ寄つてゆく。あれーい女や子供は泣き叫び乍らバラ〳〵〳〵アと逃げ走る。

「しようのねえ野郎だ。おい筑波山野郎かきやがつたら止めてやれ。あれでも相撲取の端くれだ、素人の手にやあ負へねえぜ。」

木場の旦那の一人は苦笑し乍ら供につれた力士を振りかへつた。

「ほんに、とんでもねえ馬鹿野郎でごんす……。捕めえて醉をさましてくれやせう。」

と云つてゐる所へ、ひよろ〳〵とよろけてきた取的奴。

「こりや、悪戯すぎるぞ…人混みぢやねえか！」

筑波山は、いきなり、そいつの襟をひつつかんだ。

「何を、ツ。」

「何をぢやねえ、食らひ酔やがつて馬鹿野郎が……。」

「何だとッ！手前は誰だッ。」

「俺は筑波山ぢやい。」

「何にッ、筑波山……。ふん、四方の筑波山かあ、よけいな眞似をするねえ。」

酔つてゐるとはいへ、取的に生意氣な事をいはれたから、筑波山もくわつとした。

「おのれッ、性をつけて呉れるわッ。」

と、酔取的の脛ずつぽうを張飛ばして、いやといふ程投つけた。取的はコロ〳〵と神輿の方にころげて行つて、どしーんと、佃の連中にぶつかつたからたまらない。

「おい、どうした……何ッ、西方の筑波山だと？」

「野郎！佃の揃ひが眼に這入らねえのかッ。」

「それッやつちまへ。」

大祭りだ。酔は這入つてゐる！氣は立つてゐる！一番火の出る様な喧嘩をしたい、みんなの氣構だ！

火曜　一月十五日　舊十二月十一日　辛卯　佛滅　尾宿

●一白の人　爲すこと捗らずとも後の爲と思ひ勵むべし　庚と辛と艮が吉

●二黑の人　期待の相違し易き日氣を落付け焦らぬが吉　甲と坤と壬が吉

●三碧の人　誠意事に當らば意外の援助を得て慶ある日　甲と庚と辛が吉

●四綠の人　平和を第一とし一家同體となりて働くべし　庚と辛と亥が吉

●五黃の人　階段を昇るが如く秩序正しく徐々進むべし　巳と申と癸が吉

●六白の人　實直に勵めば豫期以上の發展を得らるべし　甲と丁と壬が吉

●七赤の人　調子に乘り過るときは意外の失敗あるべし　丙と丁と癸が吉

●八白の人　果斷にして迷ふ事なくば成功の一日となる　巽と巳と丙が吉

●九紫の人　慾は捨てゝも禮は重んずべし田園生活も吉　甲と巳と丁が吉

同情週間寄附者

▲二〇〇〇萬馬▲二〇〇〇青木登▲神尾京子▲一一YK▲一〇佐々木次男▲新名正巳▲安永清人▲池田▲千原▲小本留造▲川上▲一〇武田▲川村吾市▲上木喬▲倪瑞洲▲源欽譯▲小倉▲笠置▲松下▲岡部忠信▲久保田▲前島文夫▲岩田國光▲鍋村勇▲石井吉枝▲永島永良▲天塩正▲寺川直正▲小西▲曾原千代子▲川野正子▲無名氏▲無名氏▲二〇大友靜江▲和田泰生外二名▲管瀬▲空閑▲無名氏三〇岩見商店▲五〇荒木那夫▲樂浦源太郎▲武田トメ▲福田商店▲西山義弘▲北村積義▲雅楓聖▲續告▲關とみえ▲富屋食堂▲植出利助▲岡田てる子▲森田節子▲石田材木店▲松井末子▲公門仲一〇〇山下かね▲砂原あや子▲神崎つや子▲有賀サト子▲荒木志づ子▲小林サダ子▲林敏子▲彌富美順子▲岩間壽藏▲住吉製材所▲朝比奈金造▲三〇〇中原八郎▲二〇〇松下源次郎▲馬冠標▲一〇〇多々良康信▲吉田堆次郎▲山口德治▲木村茂孝▲鈴木直造▲中村信行▲日高潔一▲熊谷源治▲鈴木公平▲岩田修一▲森崎行三▲德永多助▲益子原嘉一▲柿林顯義▲市川周一▲齋藤弼州▲寺岡義隆▲千本松弘▲一〇〇梁啓堯▲田口日出男▲五〇蒲文學▲池田初治▲山本富治▲五〇十文字久彌▲横山昇吉▲森谷節夫▲竹内龜次郎▲三〇足立光雄▲吉田喜一▲脇坂辰次郎▲二〇廣田直治▲小岩壽治▲永田良雄▲郡運平▲二〇小島軍治▲一〇古谷ヒサ▲大橋孝▲福士文三▲藪本友三郎▲淵龍明▲永山繁義▲三上諍若▲神山永吉▲石井清▲青瀬梅太▲一〇小原實▲長島盛二▲武本隆▲鶴見謹爾郎▲竹迫實松間建▲本田興▲西谷光雄▲御子柴淸▲天野良助▲吉田克己▲五〇〇高橋富十郎▲一〇〇櫻間四萬年▲山本貢▲五〇平田秀三▲馬場新治▲富永幸▲二〇江原秀弘▲〇津留崎鹿藏▲三〇芝崎スエ▲德永由紀子▲五〇大坪市造▲二〇勝村得▲山田保信▲瀧田榮▲菊地惣治▲永石省▲五〇和山萬吉▲三〇池田▲中村信吾▲木下一馬▲荒木章▲一〇〇岡山勉▲三〇藤原郁郎▲岡田胤嗣▲山崎税▲一〇〇太田菊次▲東島喜代太▲佐土原孝▲小倉八郎▲藤野井祐友▲今山菊次郎▲五〇古川小市▲一〇〇資料殿▲王純古▲明坂季▲宮崎雅種▲郭宗熈▲岡野達郎▲藤澤正雄▲五〇西原常男▲河野通文▲みしま屋店員▲五〇宮崎ツヨ▲宮崎亭▲安藤正▲松尾清次郎▲松尾キクエ▲み島壽男▲三〇澤田▲宮崎文子▲柿原モト▲二〇王殿長▲下茂榮▲二〇盛出タネ子▲森田榮作▲永島直吉▲清水伴一郎▲一〇金元ハル▲崎山政夫▲永島ふさ▲下茂▲森政次郎▲崎山八重子▲陶文海

英、米兩石油代表 近く東京へ
外務、商工兩省と折衝のため

【東京國通】ライジングサン、ソコニー英米兩石油會社首腦部は舊臘上海に會商して日本の石油業法に對する態度につき一致の歩調を取る事を申合せる一方秘密裡に對策を講じて居り、近く兩社代表來朝の上日本外務商工兩省との間に正式に折衝を開始することになつてゐるが、同交渉に於ける兩社主張の主要點となるべきところは

一、營業保證
二、割當を現有勢力以上に減額せざること
三、ライジングサン、ソコニー兩社が對日製油所を設置せんとするとき政府は之を認可する契約を結ぶべし
四、貯油義務六ヶ月(本年十月一日より實施)を三ヶ月とすべし)

の諸點であつて殊に貯油義務の問題に對してはあくまで之が緩和を期してゐる、而して右に關する商工省首腦部の態度は假令貯油義務が過重に失することあるも業法施行以前に於て改訂を加へることは政府の威信上到底認め得ざるところであるが、十月一日より實施とあるを三ヶ月乃至六ヶ月延期することには考慮してもよいといふに傾きつゝある模様である

銑鐵關稅の引下げに難色
大藏、商工兩省に

【東京國通】鋼材業者は銑鐵關稅引上げ當時より爲替下落し銑鐵輸入不能となつたが軍需工業旺盛に依り需要激増してゐるので大藏省に銑鐵關稅引下げを要望してゐるが、大藏省では內地の銑鐵供給を獨占してゐる銑鐵共販を支持して居り日鐵と商工省は右引下げに反對してゐる、尚引下げで關稅收入減少となり財政上より困難として國家的の重要問題として研究中であるが難色ある模様である

龍井貨物荷動情況

【龍井國通】一月一日以後八日までの龍井、八道河子兩地の特產出廻り荷動き狀況は平年に比して約三割減少の處、更に相場取引關係にて出貨は遲々として振はず、一方龍井の木材は本年解氷期までに約三百車の出荷を爲すべく朝鮮より材木商人が入込んで斡旋中であつたが、降雪少く山出し困難の爲降雪あり次第相當の出荷あるものゝ如く、尚木材は雄基、釜山の兩地に折半輸送される模様である兩地の滯貨及び出貨狀況次の如し

△龍井 滯貨 品名 行先
六〇〇キロ 大豆 淸津
二三〇キロ 燕麥 羅南
二〇〇車 木材 釜山、雄基
△八道河子
六〇〇キロ 大豆 淸津
發送見込車數 一日平均二車

厦門銀行界恐慌
建源錢莊も閉鎖

【東京國通】十二日在厦門塚本領事より外務省着電に依れば、厦門に於ける最高最大の信用を誇つて來た建源錢莊は遂に數日前閉鎖された、右は舊年末を控へ積年の財政疲弊の爲閉鎖を餘儀なからしめられたものであるが、厦門の諸銀

吉林日商も反對を闡明

【吉林國通】滿洲國官吏消費組合設置に對する各地の反對の聲を外に冷靜な態度を持して居た吉林商店街に於ては十二日漸く商工會委員集合之が對策協議の結果商店聯盟、輸出入組合等の同業團體を糾合し成行によつては滿洲國側同業者をも誘引して運馳ながら他都市商工團体に追從消費組合阻止運動を起すこととなつた

營口の反對運動

【營口國通】滿洲國官吏消費組合設立反對運動に對し營口總商會でも日本側商工會議所と合流して設立阻止策を講ずる事となり十一日種々連絡打合せを行つた

營口の產鹽輸送高

【營口國通】吉黑榷運局營口駐在所の產鹽輸送は既に紅旗の二萬二千石は輸送を終り目下、白旗及び二道溝の分に着手してゐるが本多中に十五萬石輸送の豫定である

南陽驛貨客取扱

【圖們國通】圖們對岸の朝鮮南陽驛は逐月貨客取扱の增加を示してゐるが、舊臘十二月中の統計は左の通りである

乘車人員	一六、五一二人
降車人員	一四、七〇八人
貨物發送	三〇八噸
同 到着	三、六六六噸

で之が收入は旅客に於て二千四百三十八圓六十一錢、貨物に於て千九百五十一圓五十六錢收入合計四千三百九十圓十七錢である

開魯縣新穀
年末出廻狀況

【奉天國通】總局調查による昨年末に於る開魯縣の新穀出廻狀況は左の如くである(單位石)

	十二月
大豆	五五〇
小豆	六九
吉豆	一六五
芝麻	一六五
小麥	一四五
大麥	—
高粱	五六五
瓜子	四五〇

十一月中に於ける 金融經濟概況(三)
朝鮮銀行新京支店

一、木材市況

寒氣漸く加はるに伴ひ新規工事數著しく減少し木材の需要も減少しつつありしにつて荷動きも漸次不活潑となり相場も不冴前月に比し二、三錢方下廻るに至れり、左の如し

紅松四間物 八七錢前後
同 二間物 八二錢前後
同 四分板 一圓一五錢前後

本月中に於ける當地への入荷數量は次の如し(單位キロ)

驛名		前月	當月	前月同月
新京驛	北滿物	三二一	一六七	八五
	南滿物	九一〇	四四四	九三
新京站		九、七二八	八、四三三	二、三六九
寬城子驛		三、九二三	三、五二三	二、〇二三

一、錢鈔市況

當地取引所に於ける取引狀況を見れば左の如し

◎票對金票 先物 當初一二一圓八五と發會高値一二二圓一〇を出したる折柄大連市場に鈔票を廢止し國幣を上場するとの流言を傳へ一一九圓七〇と崩落六日上海標金千元台乘せ(支那中銀筋の買進み)に一一九圓二〇と下落八日には一一八圓八〇と安寄りしが後フランス內閣總辭職說、アメリカ選擧政府黨優勢英支借款說等の好材料に忽ち一二三圓台に躍進九日には一二四圓五〇と上伸あと一時一圓方小緩みしが十二日には米國銀買上說による海外一齊高に一二五圓台に進み十三日には一二六圓九〇の高値を見せしも利喰賣物旺盛と折柄の標金反撥に急落十五日一二一圓八〇と低落十六日突込過の反動により一二三圓七、八〇所に持直せしが海外安標金強保合により一二一、二圓所に弱保合を呈し浮動人氣に推移せし所廿四日上海市場は紙幣價値下落見越にて外貨標金の總買人氣となり標金は前日の九百元台より一氣に一〇二〇元五の高値に暴騰爲めに鈔票は一一七圓七〇の安値に急落せり、而して南京政府は現銀流出金融逼迫等に直面し爲替平衡委員は廿五日支那側銀行家と協議し愈々市場統制に出動一方行過の反動もあり其後は市場稍落付を見せたるため鈔票も一二〇圓摑みに引戻せり然るに廿八日に至るや國民政府は突如滿洲國に對する銀輸出禁止を發表せし爲一一七圓六〇の安値を見せしも再び一一九圓台に引戻し氣迷裡に末日一一八圓八〇にて打止め越月せり出來高左の如し

期限	出來高	高値	安値	平均
一一月一三日限	二四三千円	一二四	一一八、九二	一二三、八九
一二月二八日限	二〇七一	一二五、一二	一一七、五〇	一二三、一七
一二月一三日限	二、三九五	一二五、八八	一一八、九九	一二三、六二
一二月二八日限	三七七千円	一一九、四四	一一七、八三	一一九、〇四

◎國幣對鈔票 先物 月中を通してさしたる商內なく當初九一圓九〇と現はれ月央迄は大保合に推移せしが下旬に入るに及び鈔票軟化に九三圓台に進み二十六日には九四圓ドタと本月の最高値を見せ九三圓九〇にて越月せり出來高左の如し

期限	出來高	高値	安値	平均
一一月一三日限	四六千円	九一、四五	九一、四三	九一、四六一
一一月二八日限	九四千円	九三、七〇	九一、六〇	九二、四八
一二月一三日限	二三四千円	九三、九三	九一、七三	九三、〇九
一二月二八日限	五〇千円	九三、九〇	九三、九〇	九三、九〇

◎國幣對金票 出來不申

一、金融市況

一般商況以上の如く土木建築界は漸次閑散となりつつある爲土木建築工事、セメント、鐵材、木材、石材等斯方面の資金需要は漸次減少且回收せられつつあるも漸く特產物の出廻り漸盛期に入れると關稅改正による麥粉、綿糸布の先高見越輸入等により特產物、麥粉、綿糸布等に對する新資金の需要旺盛となり當地金融界は小繁忙を呈すると共に漸次引締り氣味を呈し居れり、當地組合銀行(東拓、東省實業を含む)の預金貸出月末殘高に就て見るも金票、鈔票兩勘定は預金減少、貸出増加となり國幣勘定は預金、貸出何れも共に減少し居れり、即ち左の如し(單位千圓)

			對前月比較增加△減少
金票勘定	預金	二三、五九二	△二、四三六
	貸出	一六、〇二九	〇一、二七五
鈔票勘定	預金	一、七五一	△二、一三三
	貸出	一、三三五	〇六九
國幣勘定	預金	八、〇一七	△七、三六二
	貸出	八、五七〇	△二四、八〇三

尚本月初より當地附屬地所在日滿側銀行(朝鮮、橫濱正金、滿洲中央、正隆、滿洲、新京の六行)を組合銀行とする新京手形交換所の開設を見しが當月中に於ける交換高左の如し(但し當分約束手形爲替手形は交換に持出さざることとなり居れり)

金票勘定	六、八五三枚	七、四〇三千圓
鈔票勘定	八六枚	六〇一千圓
國幣勘定	三四〇枚	一、四四九千圓

協和會新京事務局 第一回協議會

協和會新京地方事務局では來る十六、十七兩日午前十時より第一次新京地方聯合協議會を開催、治安行政經濟等の諸問題について協議の筈である

海外經濟

倫敦銀塊	二〇片一六分七
同 先物	二〇片一六分九
紐育銀塊	四五仙四分一
孟買銀塊	六五留比二分一
米英爲替	四弗九〇仙四分三
米日爲替	二八弗六二仙
米支爲替	三五弗〇〇〇
スチール株	五〇弗四分一
アナコンダ株	一〇弗八分七

▲米棉

現物	一三仙六五
一月限	一三仙一五
三月限	一三仙〇五
五月限	一二仙九三
七月限	一二仙七七
十月限	一二仙四七
十二月限	一二仙四七

▲上海日本向

第一回	一三三〇〇〇
第二回	一三三五〇〇
第三回	一三三六〇〇

▲上海倫敦向

第一回	一志五片一〇〇
第二回	一志五片一六分一
第三回	一志五片八分一

▲上海紐育向

第一回	三四弗一六分一三
第二回	三四弗八分七
第三回	三四弗一六分一五

▲上海標金

昨引	休會
本日寄	九八四〇

▲大連金鈔票

	現物	二十八日限
寄付	一一七四〇〇	一一七六〇〇
引	一一七五五〇	一一七六〇〇
高	一一七七〇〇	一一七六〇〇
安	一一七三五〇	一一七五五〇
出來高	六〇万元	

▲大連上海向

現物	一〇八七〇
大洋鈔票銀大洋	一〇四七五〇

▲大連鈔台向

	一〇五六〇

各地市場

▲阪神日米

當限	二六六五〇	二八弗二寸一
中限	二五五〇〇	
先限	二五六〇〇	二八弗八分五

▲大阪株式

大株	九三三五〇	九三五〇
大新	八八〇〇	八八五〇
鐘紡	二九九〇	二八二〇
同新	二七三〇	二六七〇

▲同 短期

大新	八七七〇	八八〇〇
鐘新	二六〇〇	二六六〇
東新	一三七八〇	一三八二〇
日産	一〇九〇	一〇〇八〇

▲大連株式

五品	二〇一〇	二〇一〇
先限	二〇二〇	二〇三〇
豆新	〓	〓
錢鈔	〓	〓

▲奉天株式

滿取	一三七四〇	一三七八〇
東新	一三六〇〇	一三五三〇
鐘新	一〇九〇	一〇八〇
日産	六〇九〇	六八〇〇
滿鐵		

▲仁川期米

當限	二六〇三	〓
中限	二六一九	〓
先限		〓

大連特產

◇大豆

袋込	四六四	四六三
一月限	四六一	四六一
二月限	四六五	四六六
三月限	四七一	四七〇
四月限	四七七	四七五
五月限	四八三	四八八

◇豆粕

現物	一三七五	一三七五
一月限	一四〇〇	一四〇〇
二月限	一四一〇	一四一〇
三月限	一四一〇	一四一〇
四月限	一四二五	一四一〇
五月限	一四一〇	一四一〇

◇豆油

現物	一四五	一四七〇
一月限	一四四〇	一四四〇
二月限	一四五〇	一四五〇
三月限	一四六〇	一四六〇
四月限	一四七五	一四六五
五月限	一四六〇	一四六〇

◇高粱

現物	三八八	三八五
一月限	三八八	三八六
二月限	三九二	三九二
三月限	四〇一	三九三
四月限	四〇五	三九六
五月限	四一〇	四〇三

新京市況

◎特產 現物

大豆	三、四五	五車
高粱	二、五一	六車
包米	一〇、六〇	二車
小豆	一四、六〇	一二車

◎特產 先物

大豆 四月限	四、〇七	四、〇五
出來高		六車
五月限	四、一二	四、八八
出來高		四車
高粱 四月	三、二七	三車
出來高		
五月限	三、四三	三、四三
出來高		二車

◎砂錢 先物

二月十二日限		
鈔票對金票	一一七、五五	一一七、一〇
出來高		一萬圓

◎錢鈔

金票對國幣	一〇八四、二〇
金票對鈔票	一一七、四五
鈔票對國幣	九二、一〇
現大洋對鈔票	一〇九、四〇

新京日日新聞
朝刊
本紙夕刊共八頁
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮志
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

ザール人民投票

投票者は九割八分

"樂觀する獨乙政府"ドイツ政府當局はザール領域人民投票の結果に飽く迄樂觀的觀測を下し、全投票の八割がドイツ本國復歸に投票して居るものと皮算用してゐる

内、七割五分は復歸派か

八時（日本時間十四日）

【ザールブルッケン十三日國通】人民投票は靜穩裡に豫定通り午後（午前四時）八百餘の投票場を閉鎖、右と同時に武裝した國際軍隊は開票場のワルトブルグ會館へ護送十四日午前開票開始十五日午前八時（日本時間午后四時）結果をラヂオで發表される

尚大体の計算では投票率は有權者總數五十三萬九千三百名、内九割八分の好成績と觀られて居り、總投票中七割五分が復歸派と一般に觀測されて居る

人民投票終る

【ザールブリュッケン十三日發國通】ザール全領域八百六十余箇所の投票場で一齊に開始された人民投票は午後八時を以て愈々終了した、雪解けの惡い道にも拘らずヴエルサイユ條約に決算をつける重要な投票だけに有權者は朝來續々投票に押しかけ、棄權者は數へる程しかない午后八時投票場が閉鎖されるまでに九割七分の有權者が投票した見込みで、棄權率の少ないことは眞に選擧界の新記録である

開票結果の記錄を作成

壽府施政委員會へ報告

【ザールブリュッケン十三日發國通】開票の結果は十四日午後正式記錄作成の上ジュネーヴのザール施政委員會へ暗號電報を發し、委員會では十五日朝のラヂオ公表時刻を期して理事會議長へ報告し、且十四日夜は開票の結果を基本にして善後措置を協議する筈である、尚理事會は十五日會合議長より結果報告後施政委員會の協議情況を參酌しつゝ歸屬問題を討議する筈である

【ザールブリュッケン十三日】にナチスの前衞ドイツ戰線黨代辯者は十三日夜壓倒的勝利を確信する旨言明した、一方現狀維持派の總裁マックス、ブラウン氏は早くも敗北を承認し次の如く宣言した

聯盟へ抗議を提出する

マックス氏言明

【ザールブリュッケン十四日發國通】今回の人民投票に於て輿論の方位は壓倒的に多數を以てドイツ本國への復歸を決定するものと觀られるが特に今回の人民投票は公正な輿論の審判が歪曲されたことは言ふ迄もない、共同戰線黨はこの事實を指摘し聯盟理事會に抗議を提出する方針である

ザールの開票結果

東京放送を新京で中繼

【大連國通】全歐洲の注視を集めてゐるザール人民投票の結果は十五日發表され日本放送協會は十六日午後四時（日本時間）よりドイツ中繼の下に開票結果を全日本に放送するが電々會社でもAK放送局の放送を新京百キロを以て中繼放送することとなり同日午後二時五十五分（滿洲時間）より約三十五分間全滿に放送されることとなつた

敵對の非を悟つたもの

通郵と在奉支那人側意向

【奉天國通】滿支通郵問題は愈々解決するに至つたが、右に就き在奉中國居住民は左の如き意見を洩して居る

日滿支三國は東亞に位し同じく黄色人種である、歷史上から觀ても不即不離の關係に在り、當然三國は相提携して東亞の平和を保持し白人種の侵略を防止せねばならぬ、然るに中國政府は頑迷にして悟ることなく歐米各國に親近して遂に三國の連絡を缺く惡結果を招くに至つた、今回の滿支通郵は國際上から見れば非常な事柄ではあるが中國政府が對日滿敵對行爲の非を悟つたことは明白な事實で將來日滿兩國との連絡を期し歐米各國の乘ずる隙を與へることなくば日滿支三國の平和は完全に確保されやう

山本代表

廿三日倫敦發

【東京國通】十四日松平大使より外務省着電に依れば山本軍縮代表は愈々日本歸還に決定、多分廿三日ロンドン出發米國經由にて歸國の豫定であると

外相の議會演說

兩三日中に起草完了

【東京國通】廣田外相が二十二日の休會明け議會に行ふ外交方針演說草案は兩三日中に起草を完了し十八日の閣議に附議決定の上十九日上奏することゝなつた

水路會議ソ側代表

メ氏譴責

滿ソ水路會議にソ聯側代表委員たりしアムール船舶局長アー、メテリッツアは昨年末ソ聯人民委員會から官規違反、事務上の不成績の廉で譴責せられ、下級官吏に左遷されたが金錢に關する醜聞が原因と見られてゐる

"どつしりと坐つて落着いてやれ"

園公から激勵を受けた首相

議會の對策を語る

【興津國通】岡田首相は十四日園公と會見後左の如く語つた

久し振りで園公にお目にかゝつたが非常に御元氣であつた

園公訪問は組閣以來二度目であるが以前お目にかゝつてから大分日が經つて居るので申上げることが多かつたが、大體は世間話しのやうなものだつた特に訪問の中心問題と云ふやうなものは無いが在滿機構改革問題、ワシントン海軍條約の廢棄通告、海軍豫備會商の經過等の重要な一般政務に就て種々報告を申上げ園公から特にお尋ねになつたやうなことは何も無い、海軍豫備會商の今後の方針は未だ見込が立たないので別に申上げなかつた

政友會の爆彈動議の後始末に就ての政府の所信は別に詳しくお話はしなかつた、政友會對策と云つても政友會の黨内の事情が殆んど分らないので議會に臨んでから政友會の出樣如何で考へる外あるまい、爆彈動議の後始末と言つても臨時議會で大体はつきり政府の意の在る處を言明して居るので政府としてはもう大体解決したと考へて居る、政友會の方で之が解決を求められる理由が分らない、政友會との關係から議會が解散になりはしないかと云ふが、之に對しては前にも云つた通り政友會の黨狀がはつきりしないから何等準備工作はやらない、眞直ぐに大道に向つて進んで行く心算だと園公に申上げた處どつしりと坐つて落着いてやつて呉れと云ふ激勵があつた、内閣審議會の問題に就て大体其機構を申上げたが詳しい事は勿論未だお話する時機でないので餘りお話しなかつた

地方制度の改革に就ては未だ閣議の決定を見ないので全然お話しなかつた地方長官の異動に就て一寸お話を申上げて置いた新黨樹立に就いては全然何も政黨間の動きが分らないので知らない帝人事件の人權蹂躙問題に就ては此の議會で非常にうるさいやうに言はれて居るがこれは司法大臣が善處されることと思ふ、又今のところでは法相の進退問題と言ふやうなことが起るとは考へて居ないかかる泥仕合のやうなことが議會で行はれると言ふことは世道人心に惡影響を及ぼすことと思ふ

馬政局副局長

毛遇風氏を任命

十四日國務院會議に於て左の人事が決定した

命馬政局副局長（簡任二等）　毛遇風

同氏は錦州省寧安縣の出身で本年五十三歲、大正三年日本陸軍士官學校を卒業し中華民國時代陸軍中將に昇進、軍界を退き吉林省參議に任ぜられたが、滿洲國成立後ハルビン賽馬場々長となり更に今日の昇進を見た

地方長官異動

十四日迄の詮衡決定

【東京國通】地方長官大異動は十四日朝來後藤内相を中心に更に詮衡を續け協議の結果決定した主なるもの左の通り

神奈川縣知事	横山助成
任東京府知事	
内務省地方局長	安井英二
任大阪府知事	
長崎縣知事	鈴木信太郎
任京都府知事	
内務省神社局長	石田馨
任神奈川縣知事	
廣島縣知事	湯澤三千男
任兵庫縣知事	
靜岡縣知事	田中廣太郎
任長崎縣知事	
茨城縣知事	阿部嘉七
任靜岡縣知事	
熊本縣知事	鈴木敬一
任廣島縣知事	
山梨縣知事	關屋延之助
任熊本縣知事	
岐阜縣知事	宮脇梅吉
任新潟縣知事	
長野縣知事	岡田周造
任内務省地方局長	

武部司政部長ひき拔の經緯

長岡關東局總長談

【奉天國通】關東局總長長岡隆一郎氏は十四日奉天發晴れの新京入りをしたが長岡氏の懇望により關東局司政部長に決定した秋田縣知事武部六藏氏との關係について左の如く語つた

自分は關東局總長を御引受けしたので直ちに内務省に行き武部六藏氏を司政部長として懇望した處内務省では現在東北地方窮狀救濟のため武部氏を引拔かれるのは困るといふ話であつたが自分は東北地方も大事だが滿洲はもつと重要だ、是非來て欲しいと無理に來て貰ふ事にした、武部氏は前途洋々たる人なので將來の事について内務省とも相談した所武部氏はその事を聞き貴殿とならば滿洲で生死を共にするつもりだから自分の將來の保證等して下さるな自分はあくまで貴下と一身同体で働く決心ですといふので私は武部氏の來任を何よりも心強く思つてゐる

中村前財務局長赴任

【大連國通】關東廳財務局長より札幌稅務監督局長に榮轉した中村孝次郎氏は十四日午前十時大連出帆のうらる丸で任地へ向つた

毛澤東共匪愈々四川侵入

【上海國通】漢口よりの入電によれば貴州省北部の桐梓を陷れて四川入りの機を窺つてゐた毛澤東の共產軍五萬は徐々に北進を開始し、其先頭部隊約五千は十一日省境を越えて四川省に侵入した、重慶、瀘州間の合江附近より揚子江渡河を決行し四川省中原へ進出せんとするものの如く、之に對しそ重慶の剿匪本部は未だ何等の動きを見せず、中央軍は四川に援軍を派遣中とのことであるが四川到着までには今後三週間を要すると觀られ爲に重慶方面の金融界は動揺し住民は不安にかられて居る、同方面に多數在留民を擁する英國側は事態の危急を憂慮し現在宜昌に在る軍艦二隻の外十三日軍艦ターン號及びフォークン號の二隻を同地より上流に向け急派した

國策上必要ならば喜んで辭める

林總裁上京を前にして語る

【大連國通】進退問題が種々噂に上る折柄、林滿鐵總裁今回の東上には相當の注目が拂はれてゐる樣であるが、當の總裁自身は出帆を前に進退問題に關しては毛頭考へて居ない、又私が辭めなければならない切實な理由も發見出來ない、若し辭めることが國策上必要なら喜んで辭めると語つてゐる、從て總裁今次の東上は一般の噂に上る程重要性を持つものでは無く、單なる議會列席が主なる目的と解されてゐる

林總裁出發

【大連國通】林滿鐵總裁は第六十七議會列席のため西脇秘書帶同、頗る朗らかにうらる丸で午前十時大連發一路東上した

南支茶の輸入減に臺灣茶の市場獲得計畫

【奉天國通】滿洲人の嗜好品として每年相當額輸入される茶は殆んど南支方面より輸入されて居たが、最近に至り滿洲國成立による二重關稅の影響を受けて漸次輸入減少しつゝあるので臺灣の有力なる茶商林建寅、王作舟兩氏は臺灣茶の滿洲市場獲得を企圖し昨年末小西關に合資會社永安公司を設立、目下市場の消費狀況調査中であるが遲くも本年四月頃には大量の輸入を行ひ大々的活躍を爲す豫定であると云はれて居る

滿洲煙草會社本年四月建築に着手

昨年末資本金千二百萬圓四分一拂込を完了成立した滿洲煙草株式會社は本年一月七日新京總領事館に登記を終り子會社たる滿洲國法人滿洲煙草股份公司（資本金五百萬圓半額拂込）に投資、先づ會社建築に取りかゝる事となつた、會社設立場所は吉林大路經輕工業指定地の一萬坪で、本年四月末より建築に着手し十一月頃煙草製造販賣を開始の豫定である

九州在住全支那人親日運動喚起

上海事變記念日前後を期して

「長崎國通」國民黨直屬の長崎支部では來る二十八日の上海事變二周年記念に際し親日的な一切の催しを取止め九州在住の約二千五百名の同胞に對し新生活運動を以て呼びかける事となつた、即ち謝國民黨長崎支部長等は奮闘來之が準備に奔走中の處漸く大体の改革が出來上つたので、先づ長崎市内各支那人商店を中心に長崎在住の支那人約八百名九州在住の約二千五百名の同胞に對し新生活運動の徹底を圖らんとするもので、上海事變記念日の二十八日前後に之が趣旨綱領に關するパンフレットを配布する筈で、右は支那舊道德を復興と共に日本人の生活に見習ふと云ふのが骨子であり、日本と提携して東洋平和確立の爲め進み度いと云ふのが根本趣旨であり、九州地方に於る劃期的親日運動の勃興として注目されてゐる

偶語

輪組表彰會の主催でけふ商店員勤續者の第一回表彰式を擧行する、店員の表彰は舊長春時代に行はれたこともあるも、事變後新らしく表彰會が生れて今回が始めてゞある▼當日表彰されるものは各商店を通じて百九十七名、いづれも滿三ケ年以上の勤續者だが中でも金泰の石黑英治君が滿二十五年間といふレコードホールダーだ▲滿二十五年勤續と一口にいつて終へばそれまでだが同じ店に十年以上も働くといふことは並大抵ではない、これは本人の名譽のみならず、同時に僱主に取つても更に大きな榮譽でなくてはならない▼新機構の立役者、長岡關東局總長も昨日いよいよ着任した氏の談話によると滿洲については一切白紙で、南全權の下にその抱負を忠實に實しやうといふにあらしい▼が何にしてもこれで新機構の陣容もすつかり整つたわけで、われ等は今後に對して大きな希望を託するとゝもに、新總長に對してまた期待をかけるものだ▼けふ武田地方事務所長も着任のはず、附屬地の市長とも言へば附屬地の市長でもある、今後市民のために一層の健闘をお願ひしたい

商業登記

北鐵の違約行爲で 一般乘客の大迷惑

若山○團長も乘車に支障

【ハルビン國通】十三日午前九時廿分發南部線列車は規定時間より一時間十分遲れて午前十時卅分漸く發車した、右は若山○團長が事務打合せのため赴京せんとし數日前より北鐵當局に對し公務車の連結を申込んだところ從來如何なる場合でも公務車の連結を申込めば直ちに連結するものが十三日に限り意外にも公務車を連結せず若山○團長の乘車に支障を來し、駐屯軍より直ちに北鐵に對し約束不履行を責めた結果、漸く公務車を連結發車したが此間約一時間を費し一般乘客にも尠なからざる迷惑をかけた、北鐵當局が如何なる理由でかかる暴擧を敢えてしたかは不明であるが北鐵側の不當なるは明白であり且つ何等かそこに計畫的なものがある模樣で、當地駐屯軍では此の原因を探究の上然るべき措置を講ずる事となつた

京大線の時刻改正

昨年十二月一日から新京農安間假營業開始した京大線は十[illegible]日から前郭旗まで延長、農安、混合列車一往復を運轉、假營業を開始すると同時に新京發着混合列車の時刻表は左の通り改正される

下り	驛	上り
9·00 發	新京	15·05 着
11·36 着	農安	11·55 着
13·24 着	海拉哈	10·41 着
16·05 着	前郭旗	8·00 發

なほ三等旅客運賃は左の通り（國幣建）
新京農安間一圓九十錢新京海拉哈間二圓七十錢新京前郭旗間四圓五十錢

川崎市の赤痢猖獗 死亡者百七名

【横濱國通】十二日正午現在に於る川崎市の赤痢患者は七百九名で十一日より四十一名增加した、死亡者は昨日まで百七名である

司法部法學校第二部 入學式を擧行

司法部法學校では滿洲國中堅幹部養成のため全滿各高等法院檢察廳より推薦せる推事、檢察官中廿名を選拔同校第二部學員として十五日入學せしめることゝなつた、因みに第二部學員の共同研究期間は六ヶ月である

ハワイ、米大陸間を 女鳥人が翔破 十二日壯途につく

【ホノルル十一日發國通】大西洋横斷最初の女鳥人として知られる米國の女流飛行家アメリアイヤハート夫人は今度はハワイ米國間太平洋横斷單獨飛行に乘出し十一日午後四時四十五分（滿洲時間十二日午前十一時十四分）ホノルル飛行場を出發、オークランドに向け壯途に就いた、積載ガソリン量五百二十五ガロン、飛行場は泥濘深いコンデイシヨンだつたがやすやすと離陸した、天候は良好で十三時間乃至十五時間でホノルル、オークランド間二千四百哩を翔破する意氣込みである

横斷遂に成功

【オークランド國通】米國の女流鳥人アメリアイヤハート夫人機は十二日午後一時半、（滿洲時間十三日午前五時半）五千人の群衆歡呼の裡を悠々オークランド飛行場に着陸、ホノルル―オークランド間二千四百哩の東太平洋横斷飛行最初の成功者として劃期的記錄を樹立した十一日午後四時四十四分（滿洲時間十二日午前十一時四十四分）ホノルル出發以來飛行時間十八時間十六分、時速約百三十三哩である

許、范兩廳長 安東省狀況視察

【安東國通】許安東民政廳長並に范實業廳長は省下狀況視察のため夫々十三日出發することになつた、許民政廳長は桓仁、通化、山城鎭を經て奉天に出で十九、廿の兩日に亘り同地に於て開催される東邊道十六縣縣長副參事官會議に列席し、一方范實業廳長は寬店、荘河、鳳凰城の各地を八日間に亘り視察する筈である

李王殿下 御渡臺の途に就かる

【東京國通】李王殿下には臺灣の民狀を御視察のため十三日午前十時東京御發御渡臺の途に就かせられた、殿下には十四日正午神戸出帆の大和丸で基隆に向はせられ二月一日御歸京あらせらる

非常時日本から 全世界に放送

毎日定期的に開始

【東京國通】非常時局に於ける海外宣傳の爲日本放送協會では來る四月一日から全世界に向つて毎日定期的短波放送を開始することとなり、目下諸般の準備を進めてゐる、これはAKスタデイオから放送される英語ニユースを最近遞信省で小山に竣工した十キロの短波無電臺を使用して放送されるもので、時間其他の關係からサンフランシスコを目標とするアメリカ向けと歐洲向けの二つになる模樣である此定期放送は日本放送事業に一大エポツクを劃するもので日本の立場を全世界に知らしめる一方アメリカ向けの放送は遠く故國を離れて日本からの聲に接しようとする在留同胞の爲熱望に答へて義太夫、浪花節等の演藝ものもニユースに加へて放送されることとなつた

閻家梅上校榮轉

【營口國通】滿洲國第一軍管區付上校閻家梅氏は此度駐營口混成第四旅副司令に榮轉、十一日午後二時十八分着列車で來任した

米國放送局 世界スポーツ紹介

【東京國通】米國のシンシナチ市にあるWLW放送局では來年のオリムピツクを當て込み其の前景氣を煽る意味で此夏から向ふ一年間一週一回位の割合で世界スポーツの夕を催し、各國スポーツ界の情勢を紹介する計畫を立て、此程日本へも放送依頼を申込んで來たので、体協では日本スポーツ界を米國に宣傳する好機會でもあり、國際關係からも有意義だといふので、早速乘氣になつて放送材料を送る事となり、これが準備に取かゝる事となつた

世界盲人の母 今秋滿洲訪問

【東京國通】盲人哲學者として有名な關西學院岩橋教授は十三日秩父丸で歸朝したが、氏の語る處によると世界盲人の母アメリカのヘレン、ケラー女史は今秋日本に來朝、更に滿洲、支那に平和と盲人愛とを主題として講演行脚をなす筈であると

御宿所下檢分

【大連國通】滿洲國皇帝、皇后兩陛下には御揃ひにて近く旅順に御避寒遊ばされる旨過般仰せ出されたが愈々南下を前に宮內府掌書府秘書官長高木三郎氏は十三日朝八時四十分着列車で來連、御宿舍の下檢分を兼ね種々準備打合せのため直ちに旅順に向つた

讀者の聲

◀中傷はとらず▶ 氏名住所明記の事

普通學校へ御注意

朝日通洗耳生

新京普通學校當局に一寸一言あなたの學校の兒童に限つて學校がへりの途中街の眞中で買喰ひして道々飴玉、オコシ、クオーズなど喰ひながら通つてゐるのをよく見うけます、ひどい兒童になると朝つぱら登校の際にさえやつてゐるのがありますよ、嘘と思はれるなら大和通りと東二條通り交叉點の公學校脇の滿人飴店を覗いて下さい、中には公學校の兒童も這入つてゐますが普通學校の方が大多數です、尤も寬城子邊りから通學する兒童は腹も減るだらうがそこは先生達のかねての導き方一つでどうでもなると思ひます、よく注意してやつて下さい

敦賀、清津間に 航空路を開設

鐵道省十年度計畫

【東京國通】鐵道省では今回遞信省の向ふを張つて航空事業に乘出し、先づ關釜聯絡、次いで敦賀、清津間の定期航空路を開設することになり十年度豫算に經費計上、急速實現を期し具體案を作成中である

徵兵の栞

徵兵檢査に合格したもので徵集を延期されるものは一、身体の故障、二刑事事件の故障三、貧窮、四在學、五外國在留で一、二は職權により、三、四、五は本人の願に依り聯隊區徵兵官が決するものでこれが詳細は次の如くである

（一）身体の故障 兵役の適否を判定し難き者に就ては徵集を延期し爾後適否を決定し得るに至る迄毎年徵兵檢査を行はる

（二）刑事事件の故障

一、禁錮以上の刑に該るべき犯罪の爲豫審又は公判中なるとき
二、犯罪の爲拘禁中なるとき
三、刑の執行停止中なるとき
四、假出獄中なるとき
五、少年法の定むる所に依り感化院、矯正院又は病院に收容中なるとき
六、矯正院法の定むる所に依り假退院中なるとき

（三）貧窮 徵兵檢査を受けたるもの現役兵として徵集せらるゝに因り家族（戶主を含み本人と世帶を同じくする者に限る）が生活を爲すこと能はざるに至るべき確證ある場合に於ては二年間徵集を延期す

（四）在學 中學校又は中學校の學科程度と同等以上と認むる學校に在學する者に對しては本人の願に依り學校修業年限に應じ年齡廿七年に至る迄徵集を延期す
兵役法施行令（勅令）第百一條參照

學校の區分
中學校
高等學校尋常科
兵役法施行令第百條に示す實業學校
（以上最高年齡二十二年）
師範學校
高等學校高等科及專攻科
大學令に依る大學豫科
修業年限三年又は四年の專門學校
高等師範學校（專攻科を除く）
兵役法施行令第百條に示す教員養成所
（以上最高年齡二十五年）
修業年限五ヶ年以上の專門學校
高等師範學校專攻科
大學令に依る大學學部
（以上最高年齡二十七年）

（五）外國在留 徵兵適齡及其の前より帝國外の地に在る者（勅令を以て定むる者を除く）に對しては本人の願に依り徵集を延期す兵役法施行令第百二條を參照するに昭和三年以降に於て關東州及南滿洲鐵道附屬地に三年以上在留するものは資格があつたが九年三月法規改正に依り消滅した然し從來有資格の地に在りて一旦享有したる者が關東州及南滿洲鐵道附屬地に在留する場合は繼續する

兵役免除は徵兵の裁決の終決により決定せらるもので兵役法第三十五條を參照するに兵役に適せざる者は兵役を免除せらるるのである兵役法第三十七條を參照するに徵兵檢査を受くべき者が左記に該當する場參疾病其の他身体又は精神の異常の事實を證明すべき書類に基き身体檢査を行ふことなく兵役を免除することが出來るのである

一、全身畸形
二、不治の精神病にして監視又は保護を要するもの
三、癲
四、兩眼盲（眼前三分の一メートルに於て視標〇、一を視別し得ざるもの）
五、兩耳全く聾したるもの
六、啞
七、腕關節又は足關節以上にて一肢を缺きたるもの

自彊會とは？（一）

一自彊會員と語る一

記者

酷寒零下三十度！骨の髓まで突き刺す様な滿洲の寒さだ否痛さだ、その痛さを滿身に浴びて、それでも倦まず默々として吹き曝しの街頭に働き續ける勇士、しかもそれは鞠等と同じく生を享け、鞠等と等しくあの情熱の嶋國に育まれた母國日本の勇士達だ、その健氣な姿を多くの行人達はいろいろな意味の下に或は凝視し、或は一瞥するの機會を持つてゐる、馬糞浚ひ、衛生人夫、果ては苦力……と彼等の現在の業態はそうした言葉でもつて形容さるべきものであるだらうし、形容し、評價することはお互の自由ではあるが、健鬱な彼等の心持ちを本當に知る人達の間には、彼等の全部を單なる日本人の苦力としてばかり笑ふことの出來ないもつともつと深刻な氣持ちを根強く感じてゐることであらう

彼等の歩んで來た道は世の中のどの人達よりも人間的に率直であり情熱的であつた、まこと、その半生の經路は人間のみにまざまざと感じさせる受難と闘爭のルツボであつた、然し、結局それは彼等をして社會的に不遇の地位を獲得させたに過ぎなかつた、飜然悟るところのあつた彼等は過去の色々な色彩に包まれた衣服を敢然とかなぐり捨ててより高所的な同一の環境の下に馳せ參じたのである

素直な心、彼等は自己改造の一筋道に涙ぐましい努力を續けつつあるのだ

祖國よ！ふるさとよ!!今朝も赤白い虹の息だ

彼等の父は、彼等の母は、それは皆祖國である、日本である、それを想ひ、それに涙して彼等は一途に働くのだ

動く手、躍る足、そこはかとなき都大路の不淨物は彼等の祖國愛の觸手によつて清掃されつつあるではないか

一塊の馬糞、一握りの塵、それに對してさへ彼等の氣持ちは一途に眞劍である、無言の行者の敬虔な姿だ

記者はこの偉大なる實行者の前に暫時の默禱を吝まないものであると共に、今少しくこの物語りを續けて行き度いと思ふ、爽けく明け渡つた非常時十年の曉に、何等かの繋りを持つものとしての大きな喜ひと共に……

◇……◇

自彊會といふ看板がこの大新京の一角に掲げられてからまだ多くの日時を經過してゐない、それだけに新京に住む多くの人達の中にはそれが何であるか、何の目的のために設けられた團体であるかを充分に闡明する機會を與へられてゐない

自彊會は神奈川縣が生んだ愛國の士平井穎之助氏統率の下に氏の思想、主義、人格に共鳴する日本人青年を以て組織され、現に會員（在宿中のもの）三十餘名を算してをる處は自彊會の根本精神とする處は道義に則り、確固不拔たる國家的觀念の養成助長を幹とし機緣によつて入會せるものゝ自彊息まざる勤勞精神の扶植と、和協向上を企圖するにあることを枝葉となし、スクスクと成長しつゝある、かゝるが故に自彊會は個人の生活を一時的に糊塗し、又會自体の利益のために馬糞浚ひの業を與へ、高粱飯を食はすことをもつて全面の目的とするものでは絶体にない

何分にも創設以來日淺く一般社會人間には揣摩臆測種々取沙汰されてゐる樣であるが、それは自彊に對する認識の完全でないところから因つて來るものであると思ふ（續く）

菊池上等兵の遺骨着く

新京守備隊故陸軍步兵上等兵菊地福五郎氏の遺骨は十四日午前十一時十分新京着列車で公主嶺から原隊へ凱旋した、驛頭には戰友、在鄉軍人會、國防婦人會、その他多數の出迎へがあつた

十年度新京附屬地 公費豫算審議終る

總額七十八萬七千七百圓 前年に約廿五萬圓增

大新京の衛生、教育、道路、警備その他一般地方行政施設を左右する昭和十年度公費豫算を審査する新京地方委員會は十四日午後一時から所長室において大原、得丸正副議長以下十二名の委員及び神崎地方事務所副所長、鯉沼地方係長、三浦公費係長及び多田衛生課監督その他から二三の説明あり歳入七十八萬七千七百九圓歳出七十八萬七千七百九圓の總括豫算の審議を終へ午後四時散會した同豫算を前年度豫算に比較すると歳出入共に二十四萬六千六百四十三圓、前々年度決算額に比すると歳出入とも二十萬七千二百六十六圓のいづれも增額になつてゐる

生活福利委員會と健康相談所費

新年度豫算に表はれた二費目

十四日午後地方事務所長室で行はれた地方委員會の昭和十年度公費豫算審議會に本年度始めて計上された歳出豫算中に健康相談所經費及び生活福利委員會費の二件があつたがいづれも本社において本年度から新設することに大体決定されたものである、健康相談所は市民の健康相談に應ずるため一週一回乃至二回位に開所することになる模樣、生活福利委員會は內地における方面委員と同種の委員會で附屬地に十一名（各區に一名）を設け住民の福利增進をはかるものである

新年宴會費を東北冷害地へ

新京檢車分股員の篤志

京圖鐵路局新京檢車分股日本人五名滿人五十三名は新年宴會を取止め金一封に左の手紙を添へ本社に寄託して來たので其一で新京署に廻送東北冷害地義金に扱つて貰つた

前省新年宴會を當分股としては取止めましたので

部の費用甚だ輕少ではありますが東北地方のお氣の毒なお方樣に送つて頂きたいと思ひますから何卒手續をお願ひ致します

大連銀預金

二厘利上げ

【大連國通】一九三四年六月米國の銀買上法及八月の銀國有令以來銀價の暴騰となり支那市場に於る銀價は海外市場の銀相場に比し甚しく割安となりそのため上海よりの銀輸出が繼續的に行はれ上海の在銀高は漸減、遂に金融逼迫から金利の暴騰を見るに至つたが、この上海の金利高を反映して當地に於る銀資金は大連錢鈔市場に於る申相場を通じて上海方面に流出し申相場の如き舊臘末百五圓の高値を示現し、之に對する當地正金銀行のオペレーションは關係方面の注意を惹いてゐたが最近に於ても尙銀流出熄まず舊正切迫と共に現銀の需要旺盛となるに鑑み當地各銀行は銀資金の調整に夫々腐心してゐたが十四日正金及鮮銀に於ては銀勘定預金を各二厘方引上げるに決定したがその他の銀行も未決定乍ら之に倣ふ筈である

小林、向後

兩勇士遺骨

【チチハル國通】日露戰爭の隱れたる勇士小林大尉、向後伍長の遺骨は十四日午前十一時半和田少佐他二名に衞られて來齊、西本願寺に安置された十五日午前八時飛行機でハイラル駐屯〇〇團へ向ふことゝなつた

新京入りの長岡關東局總長

直ちに大使官邸を訪問挨拶

初代の關東局總長長岡隆一郞氏は十四日午後五時卅分新京驛着の列車で着任したが、驛頭には西尾參謀長をはじめ板垣副長、津田駐滿海軍部司令官、岩佐憲兵隊司令官、遠藤總務廳長、其の他多數官民の出迎を受け、驛貴賓室で出迎の重なる人々に對して挨拶ありそれより自動車を以て大使官邸に至り南大使に着任の挨拶を述べて六時半大和ホテルに入りそれより同ホテルに催された關東州廳高等官の招宴に列席した（寫眞は南大使と長岡總長）

川崎の赤痢

漸次鎭靜か

【川崎國通】十三日午後四時赤痢患者累計は九百四十八名で漸く鎭靜に向ふものと見られる

京都會の新年互禮會

京都府出身縣故者で組織せる新京々都會の新年互禮會を十五日午後五時より永樂町一丁目竹の家で開催するから振つて參會せられ度いと尙申込先は老松町大原辯護士（電話三九三七番）會費金五圓の由

取締の網に掛つた自動車卅四台

取締法を語る加藤保安主任

旣報、新京署保安係で十二日午後三時から同五時まで全市一齊に亘つて自動車の取締を行つたところ當局の網にかゝつたものは三十四件で內無免許五件、特定違反十二件、檢查證なきもの七件、就業屆その他手續を怠つてゐるもの八件、ライト不良一件でこれ等の違反者はいづれも首都警察廳管下の者であるが當局ではこの際嚴重處罰する模樣である、なほ右に就き加藤保安主任は語る

新京の交通取締は內地朝鮮に比すると非常に複雜してゐる、これが原因は附屬地內即ち關東局の取締規定と滿洲國側の規定とが異つてゐるためである、違反者のなきように努めるにはどうしても日滿兩國が協定し共通的のものにせねばならない、この統制が出來ないかぎりいつまでもこうした違反者が出ることはやむを得ないと思ふ、だが自分等としては出來るだけ違反者を減す考へで交通事務員を增員して徹底的取締をなし完全を期する考へである

愈よ完成する電々會社內容

電報局は當分現在のまゝに

新京大同廣場西側に工事中の滿洲電信電話會社本社は豫定の如く今秋完成するので新京中央電話局をはじめ放送局、工務所、無電工務所など全部が本社に移り南廣場の中央電話局も分局として殘されることゝなつてゐるが電報局は當分現在のまゝとして本社は受付と配達の事務をとり、受信發信の事務は現電報局のみで扱ふことゝしてゐる、本社と中央通り電報局との連絡方法は目下氣送管によることゝしてゐるがこの方法によるとすれば莫大な費用を要する上に寒い土地では成績が思はしくない傾きがあるので試驗の結果によつては印刷電信機によるより外はないとされてゐる

けふはお正月の十五日

神社で〝左義長〟の神事

十五日午後一時から新京神社で「左義長」の神事が執り行はれる、これは正月用ひた門松や七五三繩などを粗末にせぬやう集めて燒きすてるので、神樣の古いお札など不淨を忌むものをついでに燒く恒例になつて居るから各家庭では忘れぬやう同時刻までに持寄つて欲しいと社務所で語つてゐた

大連小賣合理化委員會

積極活躍せん

【大連國通】去る十二月の商工會議所役員會議に於て大連の小賣業組合合理化常設委員會設立の決定を見たが商工會議所より宮本壽之助、田中知平、鈴木兼重の三氏が代表委員に決定し滿鐵商工課、市產業課、商居協會、輸入組合、民政署、電々會社、國際運輸電業會社からも夫々代表委員が出ることゝなつて居り、委員會は近く開催の運びで愈々積極的に小賣組合合理化に邁進することゝなつた

戶外デー

バレーボール戰績

新京戶外デーの催である地方事務所主催の社員バレーボール大會は十四日午後一時から地方事務所前コートで野村社會主事の挨拶があり引續いてA、B、C、Dの四組に別れ勝頭、A、B戰から嚴寒をついて華々しく試合は開始された結果B組はA、C兩組を見事に打倒し續勝した成績は左の如くである審判伴澤、佐々木、入山

A 9—20 B
C 6—21 B
D 21—11 B

（寫眞はバレー試合）

全日本氷上大會 滿洲豫選成績

【奉天國通】國際リンクに於ける全日本氷上選手權大會滿洲豫選大會は前日に引續き十三日午前九時より開始されたが、午前中の成績左の通り

△男子千五百米
1河村（奉天）二分三五秒五（滿洲新記錄）
2南洞（奉天）二分三七秒六
3安達（奉天）二分三八秒三
4木谷（安東）二分四四秒九
5木谷（淸）

△女子千五百米
1木谷（奉天）三分三秒六（日本滿洲新記錄）
2梁瀨（奉天）三分七秒三
3分陽（奉天）三分七秒七
4木谷（奉天）三分七秒九
5江島（奉天）三分一一秒九

現在までの得點左の通り

△男子
1安達（奉天）一九六、六六
2南洞（奉天）一九八、六六
3河村（奉天）一九八、六六
4三代（撫順）二〇四、八〇〇
5木谷（德）（安東）二〇六、三六

△女子
1瀧（奉天）二一七、一六
2梁瀨（奉天）二一八、五三
3木谷（奉天）二三一、八〇
4岩田（撫順）二三三、一六
5江島（奉天）二三三、七六

尙女子は千五百米を以て終了したので右の得點順により瀧、梁瀨、木谷、岩田四孃を日本に派遣する事に決定した、午後は男子一萬米を行ふ

午後の成績

【奉天國通】全日本氷上選手權大會滿洲豫選十三日午後の成績左の如し

△男子一萬米
1安達（奉天）
2南洞（奉天）二〇分十九分十六秒八（滿洲新記錄）
3河村（奉天）二〇分
4三代（撫順）二〇分
5朴（新京）二〇分
6木谷 淸（安東）二〇分
7木谷（德）（安東）二〇分

△男子總得點
1安達（奉天）
2南洞（奉天）
3河村（奉天）
4三代（撫順）
5木谷（德）（安東）
6木谷（淸）（安東）

尙これに依り來る一月廿三兩日日光に於て開催される全日本氷上選手權大會に出場する者は

△男子 安達和男（奉天）南洞邦夫（奉天）河村泰男（奉天）三代直勝（撫順）本谷德雄（安東）木谷淸（安東）

女子選手四名は既報の通りで各選手は木谷辰巳監督引率の下に十五日午前十一時四十分發列車で朝鮮經由渡日する事となつた

小林商議理事來社

新京商工會議所理事小林九郎氏は十四日新任挨拶に來社した

湯淺氏新年招宴

長春座湯淺事務取締役は役員並に關係者を十三日午後六時から料亭曙に招待し新年宴會を開催した

若鶴さん 無斷飛立つ

西五馬路料亭新開樓抱へ酌婦若鶴こと佐々木ツヤ子（二〇）は十三日午前十一時ごろ家人の隙に乘じ無斷家出し行方をくらました

地方事務所長更迭披露宴

新京地方事務所前所長荒木章氏、新所長武田胤雄氏は來る十八日午後五時半からヤマトホテルで日滿各界の人々を招待更任披露宴を催す

ラヂオ

十五日（火曜）新京

午前の部
八、三〇 經濟市況（東京より）
九、四〇 經濟市況（大連より）
一〇、〇〇 料理獻上（奉天より）
一〇、二〇 經濟市況（大連より）
一〇、四〇 經濟市況（東京より）
一〇、五九 時報（東京より）
一一、〇一 經濟市況（東京及大連より）
一一、四〇 ニュース（東京より）

午後の部
〇、〇一 經濟市況（大連、引續き新京）ニュース
〇、三〇 經濟市況（大連より）
二、〇〇 成人講座（滿語）（哈爾濱より）
二、二〇 新聞紙之使命 哈爾賓公報社長 闞鴻賓
二、四〇 春場所大相撲實況
五、〇〇 東京兩國國技舘より中繼 備考 二、五〇經濟市況 ニユース（東京より）の時間は中繼されます
五、〇〇 子供の時間（東京より）
五、二〇 コドモの新聞（東京より）關屋五十二
五、二五 氣象通報 番組豫告
名作物語 弓張月（三）御色ル演出東京放送童話劇協會
六、〇〇 ニュース（東京より）
六、二〇 政府公報（滿語）
六、三〇 國民の時間（滿語、日語通譯）協和會開地聯全聯會的宗旨 協和會中央事務局
七、〇〇 レヴュー 黨 庠周（東京より）
パンテージ、ショー ―日本劇場より中繼― 說明 松井 翠聲
七、二〇 落語（東京より）長屋防護談 三遊亭金馬
七、四五 小唄（東京より）
一、……… 堀 小富美
二、……… 蓼 胡伊久
曲目未定
三、………（イ）あけぼの 外二つ 田村 せん 君が仰せ
八、〇〇 映畫劇（東京より）
新妻と居候 原作 八田 尙之 御色 日活現代劇部 杉 狂二 山路ふみ子 小杉 絹子 外
八、三〇 時報、ニュース（東京より）
八、四五 ニュース 氣象通報、番組豫告（滿語）
九、〇〇 演藝（滿語）（奉天より）
一、京韻大鼓 唱者 佐殿宇
二、單刀會 司絃 閻文瑞
二、奉派大鼓 唱者 王駿川 紅娘下書 司絃 王榮福
一〇、〇〇 北滿の時間（哈爾賓より）（露語）
一、講演 ゴリーツイン 滿洲國と蘇聯極東の經濟事情
二、レコード
三、ニュース

居住消息

▲近藤秦一氏（廣島縣）三笠町二丁目八番地へ
▲赤木友七氏（兵庫縣）ハルビンから梅ケ枝町三丁目三十番地壽アパートへ
▲廣田秀雄氏（東京府）貨物事務所內合宿所へ
▲横田高明氏（大阪府）中央通り二十三番地滿鮮ビル三十九號室へ
▲石黑兵之助氏（愛知縣）大連から東四條通り二番地大矢組へ
▲志賀重太氏（茨城縣）ハルビンから大和通り六十六番地曙寮へ

吉凶禍福

▲長坂秀行氏（露月町二丁目三十八號ノ四）長女滿都子さん六日出生
▲井上行雄氏（白菊町二丁目一號ノ二）長女京子さん七日出生
▲南條鐵治氏（錦町三丁目七番地）三男三郞さん八日出生
▲三角武夫氏（羽衣町一丁目十九番地）長女敏子さん十日出生
▲村上榮治氏（吉野町二丁目十八番地ノ四）次女京子さん三日出生
▲吉田淸三郞氏（和泉町二丁目五號）女正子さん十月十七日出生

女人婆羅門（四十六）

（禁上演映畫化）

長田秀雄

西正世志 畫

見死会生（一）

山塞のあなぐらで、矢坂玄六郎の所持金と古金を、風呂敷に包んで居ると、どこかで唸り聲が聞えた。

「あれつ、四郎さん、變だよ」

「西山聖庵の奴、生還つたかも知れんぞ」

「何て間抜けな殺し方をしたのだらうね……」

お藤は、きゆつと眉をひそめて立上つた。

その途端、バタ〱と云ふ大きな足音があなぐらの入口でしたと思ふと、聖庵があなぐらの入口から、イギリス製のエンピール銃を突きつけて、ぢり〱と、這入つて來た。

「あつ、危ない！」

と、四郎は、古金を掴んだ手を離して、身をすくめた。すると、お藤も四郎の蔭に素早く隠れた。

西山聖庵は、よろ〱と詰めよつて、皮肉な微笑を顔に泛べた。

「畜生つ――二人共、其儘にやして置かないぞ、飛、飛んでもない目に遇はしやがつて！」

「聖庵、後生だ、そ、その種子島だけは、助けてくれ」

「ふん、この銃は、そんな舊式な種子島だと思つてると、大間違ひだぞ――これは今年、兵部省で、常備兵の新設があつたとき、採用されたスナイドル銃の前身でなか〱精鋭な銃砲だ。イギリスで、エンフイルドともエンピール銃ともいふものだ」

「うわあつ、とに角、助けてくれ聖庵、後生だつ！」

四郎は、うわずつた聲を張りあげた。

「お前は、俺を絞罪にしてやると云つたが、いつ絞罪にしたんだ。――畜生、俺の咽喉は鐵咽喉と云つて、石塊みたいに堅いんだ。そいつを知られえで、絞つけるなんて、ほんとに馬鹿な野郎だ。矢坂玄六郎の敵だ、尋常に覺悟しろ」

引金に手を當てやうとすると、四郎は、必死に叫んだ。

「うわあ、待つて呉れ。悪かつた――勘辨してくれ。聖庵先生」

「何だ――聖庵だの、先生だのと人を莫迦にしやがつて、二人とも矢坂玄六郎の敵、長崎醫者西山聖庵が、エンピールの二ツ彈を食はせるから、覺悟しろ」

「待つてくれ、聖庵先生、――何もさう腹を立てなくとも、矢坂玄六郎は、天罰の報ふ處、われ〱夫婦のために、無殘の最後を遂げたといふのも、佛說にいふ因果應報だ。我々も迚も長い月日を安泰で送らうとは決して云はん、こゝで命を助けて呉れたら、如何様なことでもする。蟲ケラみたいな奴々を殺したつて、何になるものか、それこそ殺人罪の汚名を被せられて、お前さんも死刑に會ふ。――な、先生」

「えゝ、うるさい奴」

銃を擧げると、

「待つた――、話は、話だけは聞いてからにしてくれ――今も云ふとほり、是から長崎へ飛び出して一旗揚げて、その後に名乘つて出るか、捕まるか、どうせ末はお上の厄介。なあ、聖庵先生、お前さんは、世を憚る身だといふが、今では徳幕時代と異つて、法律が變つてゐるから、すでにお前さんの罪も消えてゐませう。明るい身體でこんな山の中に、愚圖々々してゐなさるのは、氣の利かねえ話ぢやござりませんか」

鐵砲を持つた手が、次第々々に下つて、

「うゝむ」

と、聖庵がうなつた。

讃岐四郎は、こゝを先途と、話を續けるのだつた。